

明治三年

新旧合戦と銘打つて

南京米が白米に蹴飛ばされる

人力車が出て駕籠屋の口があがったり

活字が出来て洋本作りが重宝

洋犬が巾を利かす

郵便制度ができて飛脚が失業

草履は靴に一蹴される

糠袋が嫌われて石験が可愛がられる

合羽や傘はハイカラな洋傘に

ランプの前では行灯は顔色なし

